

平成25年 第8回 教育委員会定例会議事録

招集日時 平成25年8月20日(火曜日) 午後3時開会/午後5時15分閉会
招集場所 石川県九谷焼美術館2階 ホール
出席委員 上田政憲、石橋雅之、酒谷百合子、畑中直子、旭直樹
会議列席者 掛山事務局長、網谷次長兼学校指導課長、中矢次長兼九谷焼美術館副館長、梶谷教育庶務課長、西出生涯学習課長、谷口スポーツ課長、田嶋文化課長、矢嶋図書館長、柏田市政図書室長、米屋教育庶務課長補佐

上田委員長 平成25年第8回教育委員会定例会開会宣言
挨拶
議案第20号について、説明お願いいたします。

■ 議案第20号 平成25年度9月補正予算要求について
梶谷課長 西出課長 田嶋課長 資料に基づき説明

上田委員長 ただ今、9月補正予算の特に事業の内容について生涯学習課と文化課の課長さんからご説明をいただきましたけれども、これについてご質問ございませんか。

旭教育長 一つだけよろしいですか。生涯学習課長にお聞きしたいのですが、公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム事業、これは動橋公民館が中心となっていていただくんですけども、ここを担当しておられる公民館長さんがもしも不在になった場合、どなたがされるのか。これはもう一館ですと決めたら、公民館長さん一人にお任せすればいいのではなくて、組織で対応していかないといけないのですが、このところはどうお考えですか。

西出課長 このプログラムは、そのまちづくりの会長さんとか、公民館長さんとか、学校の校長先生とか、それから地域の方を巻き込んだ運営委員会がごさいます。これは委託事業ということで、まちづくり協議会に委託金を流している格好になります。実質的には公民館長さんがされているんですけども、もしそうなった場合には運営委員会として対応します。

上田委員長 運営委員会としてですね。他にございませんか。

旭教育長 運営委員会というのがあって、公民館長が抜けたとしてもやっていけるという確認です。

上田委員長 一つお聞きしてもよろしいでしょうか。初めに見せていただいて思ったのですが、国の事業に手を挙げて認めていただいたということですけど、3番目の事業内容の文書がちょっと気になりました。『動橋地区の現代的課題として、中学校における学力低下にある。その主な原因として、小学校の授業についていけないことだと考える。』この辺りが気になったんですが、これについてはいかがでしょうか。

西出課長 当初はもう少し過激な言葉で書いてありまして、これでも直したんですけども、ここまではっきり言わなくてもいいと思うんですけども。

旭教育長 私もここは見落としておりました。表現を直します。

梶谷課長 ここだけの文書です。

旭教育長 外へ出すときはこの文書ではないのですか。

梶谷課長 この委員会だけです。

旭教育長 今後、外へ出すときは表現に気を付けてください。ダイレクトに表現したとしてもこれは間違っていますよ。

石橋委員 文法的にも間違っています。はい、委員長。

上田委員長 はい、石橋委員。

石橋委員 前にもお聞きしたかもしれませんが、記憶がないのもう一度確認させていただきたいと思います。『加賀山中節物語』の DVD は何枚作り、どのように配付し、手配していただけるのかということと、関東在住の加賀市関係者とありますが、その加賀市関係者というのはどのような基準でお声掛けするのかということと、それから次 5 ページの方で、事業年度が『平成 25 年度～』とありますが、これは何年ということでしょうか。確認です。

上田委員長 はい、西出課長。

西出課長 関係者は、参加予定者としまして報道関係者、NHK、テレビ関係、映画関係者、国土交通省の記者クラブ、関東在住の加賀市関係者の方は東京加賀江沼のもの会の関係者、あるいは東京ふるさと山中会の関係者、あとは道場六三郎さんとかを予定しております。枚数は一応 500 枚の予算です。

石橋委員 使い方は。

西出課長 この前、九谷焼の DVD がありましたけども、それと同じような配付先を考えております。

石橋委員 公民館事業の方は。

西出課長 一応、3 年間の継続事業なので、平成 25 年度から 3 年間で考えております。決定ではないですけども、国としては 3 年間見てほしいという方針で、うちの方でもそれは考えております。

酒谷委員 すみません。

上田委員長 はい、酒谷委員。

酒谷委員 子どもの基礎学力向上を目指すとありますが、全児童ではないと思うんですけど、どのようにお声掛けをなさるのでしょうか。

西出課長 一応、学校を通じて募集いたしまして、夏休みに入つてすぐ塾を開催いたしております。現在 60 数名が来ていまして、それを年齢ごとに 4 つくらいに分けて公民館を使って、各部屋でそれぞれ宿題などわからないところを指導しており、実際に活動しております。

石橋委員 その活動の頻度はどんなペースですか。

西出課長 夏休み中はほとんど毎日いたしております。その他は土日が中心です。

石橋委員 土日が中心ですか。『放課後の補習活動』と書いてありますが、土日なんで

すか。

西出課長 手が空けば平日も考えておられると思うんですけども。

上田委員長 今のところは土日ということですね。他にありませんか。

旭教育長 この事業は、今年国が始めた事業で、いち早く反応して動橋公民館がやりたいと言いました。私から言うと山代地区もやってほしいんですね。これは国庫ですから全額見てもらえます。

上田委員長 我も、我もとなりませんか。

旭教育長 その代わりにちゃんとした組織、運営委員会がないといけない。地域の協力ができないとできません。山代は今、「はづちを」、阿羅漢を中心として、市単独の事業のヘッドスタートモデル事業というのを山代地区でやっています。地区会長ではないですが、地区の方やまちづくり推進協議会を中心にやっていますが、これを加味してやっていただけるともっといいと思います。ただ、国庫事業ですから全国限られた数しか認められませんし、いち早く反応したということで認められたのだと思います。この3年間上手く運営されて、学校・家庭・地域の連携が深まるようであれば、こういう事業をもっと見ていかないといけないと思います。以上です。

酒谷委員 先ほど、どのようにして児童を募集したのかとお聞きしたのは、2ヵ月ほど前に山代温泉でも市から見ていただきまして、まちづくり協議会の中で町小屋というものをやったんですね。その時に、どのようにして子ども達を募集したらいいのかと会議を持ったことがあるんです。どうしても来てほしい子ども達、それから準要保護の子ども達、塾に行けない子ども達に来てほしいということでやったんですが、金沢大学の学生に来ていただきまして、初日は15~20人ほどの子ども達が集まりまして、始めはコミュニケーションをとるということで紹介から始まってスタートしたんですけど、それ以後、夏休みはどうなっているか私はちょっと聞いてないんですけども、それは市の方から山代は特にとということですね。

旭教育長 ヘッドスタートモデル事業ですね。

酒谷委員 それで始めたんです。その時に、さあ始めたが子ども達が集まるのだろうか、本当に来てほしい子ども達が来るのだろうか、募集するのに随分と議論しましたもので、動橋はどのようにして声をお掛けしたのかなと思い、気になりました。

西出課長 前校長の南出校長がいらっしゃいまして、学校とコンタクトを取られて、そういう対象の児童に呼び掛けをしたんですけども、最初は私たちもそんなに集まるのかと心配していたのですが、実際は来てくれました。それから実施日なんですけども、夏休み、土曜日、それから火曜日と金曜日放課後実施する予定になっております。すみません、以上です。

酒谷委員 聞いてもいいですか。この子ども達は毎回来たい時に来るのか、それとも申込みした子達だけが来れるようになっているんですか。

西出課長 基本は申し込んでいただいて、来ていただく格好です。

上田委員長 この事業がスムーズに立ち上がって、良い結果が出た場合、他の地区が名乗りを上げて同じようにやりたいと言うかもしれません。それを国が認めなかった場合、市でその分を肩代わりするということはありますか。

掛山局長 今、山代に補助金が出ていると教育長の方からありましたが、まちづくりで地域の課題に取り組む事業について、貧困対策だけではないんですけど、市が補助する制度を今年から始めております。例えば国の補助があればベストですけども、仮になくてもこういった事業に取り組みたいと手を挙げれば、市の方で動橋と同様に取り組めるかと思えます。今はどちらかという高齢者対策、防災とかですね。山代の方では貧困対策を中心にされています。

上田委員長 わかりました。ありがとうございます。

旭教育長 そういうことで、今の市政は教育に、地域活動してくれるものにはお金をつける。地域で単なるイベントをしたいというものにはつけない。これも必要なんですけども、イベント的なものよりも子どもに関する行事、その他にお金を注ぐものであれば、各地区のまちづくりにお金を落とすというんです。だから我々は学校・家庭・地域を繋ぐような事業であれば、あとは人材確保なんです。協力してくれる人をどこまで作れるか。その点で動橋地区と山代地区と片山津地区ができるだろうと思えます。できないだろうという予想は、反対に山中と大聖寺です。学力は高いんですけども、地域に根差した協力体制に地域性があって、この辺が難しいなと思えます。

上田委員長 わかりました。他に議案 20 号についてご質問ございませんか。それでは、ご承認を頂ける方は挙手をお願いいたします。

全委員 全員挙手

上田委員長 ありがとうございます。では次にまいりたいと思えます。議案第 21 号について説明をお願いいたします。

梶谷課長 内容に入る前に、差替えがございますので説明させていただきます。3 枚ついております 7 ページで、8 条の第 2 項でございます。『特別委員会』となっているところを『専門委員会』と変えてございます。詳しい内容につきましては、委員会と専門委員会の二つ委員会がございます、その選任する委員会名が変わっております。それに伴いまして、8 ページの変更なんですけども、9 ページの新旧対照表のこちらも『専門委員会』となっております。内容につきましては田嶋課長から説明していただきます。

上田委員長 はい、田嶋課長。

■ 議案第 21 号 加賀市九谷磁器窯跡整備委員会設置要領の一部改正について
田嶋課長 資料に基づき説明

上田委員長 実情に合わせて条文を変えたということよろしいですか。

田嶋課長 はい。

上田委員長 旭教育長 田嶋課長 上田委員長 石橋委員 田嶋課長 掛山局長 旭教育長

これについて何かご質問ございますか。はい、旭教育長。

細かいことで申し訳ないんですけども、『特別委員は専門委員会がその都度選任する』とあるんですが、これは結構ですけども、時宜に応じて新しい特別委員が必要になってくると私は思うんです。これをわざわざ書かない方がいいのか、この辺はどのように運営するのか施行細則というのを考えておかないと、条文に縛られて動きが取れなくなります。

議案の中にもありますように、その都度選任ということです。この専門委員会が開かれるときに、特別委員をお願いして選んで参加していただく。その専門委員会が終わりましたら、任期が切れると理解していただければと思います。

その都度ということですね。他にございませんか。

一つ気になりましたものでいいですか。九谷磁器窯跡整備委員会が先にあり、尚且つ、そのぶら下がり委員会として専門委員会を置くことになった。この専門委員会の任期も2年、そうすると、整備委員会発足と同時に専門委員会を必ず置かれるのであるならば、途中で専門委員会を置くということがあり得るのですか。あった場合に、整備委員会のメンバーが変わる可能性があるのに、専門委員さんが2年間の任期でそのまま残ることになります。そこに不都合が発生しないのか。例えば、九谷磁器窯跡整備委員会が平成25年10月1日に発足したとしましょう。その2ヵ月後に専門委員会を新たに選任したとして、最初に整備委員会の任期が2年後に切れた時に、専門委員さんは任期がまだ2ヵ月残っているわけですが、その辺に不都合が起きないか心配になったのですが。

理論的には確かにそうなりますが、このぶら下がりの専門委員会はこちらかという、実質整備をしていく上での専門的な部分を審議していただく。その専門委員会で審議していただく方向性とか計画性を立てていただいて、それを上部の整備委員会でご承認いただいて実行していくという組織でございます。例えばの話ですが、整備委員会より長くあったとしても、専門委員会としての役割自体は整備委員会に審議をかける前段階で終わってしまうはずですので、もし任期が残ったとしても、専門委員会がその後開かれるということはないというふうに理解していただければと思います。

誤解のないように言いますと、基本的には整備委員会と同時に設置されるものです。本来、整備委員会が設置されるのと同時期に、それを専門的に審議する専門委員会を選任するのが要綱趣旨であって、ずれて設置するということは本来あってはいけません。同時期に設置するシステムですので、そういう意味でこの要綱があるんですけども、実際の専門委員会の任期を見ますと、整備委員会の任期で切っているんです。だから選任時期がどうであれ、整備委員会の任期で全て同時期に代わるというふうにご理解いただきたい。今委嘱されている方たちも同じです。よろしいでしょうか。

これはより専門的な集団にならざるを得ない。九谷磁器窯跡整備委員会、考古学の専門家でないといけません。ただレイマンコントロールという一般的な人の考えも入らないといけません。それは上の整備委員会です。専門委員会は専門

家集団ですから、整備委員会の中のほとんどが10人いるうちの3人は専門委員会に入るんですが、それ以外にも大学の先生とかお呼びしないといけないので、プラスアルファが入ってきます。ここまででよかったんですが、その専門委員会にもう一つご指導いただける大先生を呼ばないといけないということで、この要綱が追加されてきたんです。それだけ九谷磁器窯跡に重きを置くために、より全国的に知名度の高い先生を呼ぶ一つの手段だというふうには私は解釈しております。期間は整備委員会の範疇の中で全てやっていただくと解釈していただきたい。

上田委員長

石橋委員、いかがですか。

石橋委員

これをどうこう言って大問題になるとは正直思っておりません。こういう公的な文書というのは、きちっとそういうものが認識されていないと後々何かやられそうな気がしたので確認したかったんです。整備委員の方が専門委員を決めるわけであって、それは同日に行われるのではないので、理屈とすれば整備委員になってもいない段階から専門委員を決められるわけがないんですね。だからここの任期を2年とするのではなくて、『整備委員の任期と同じとする』と書けば何の疑問も持たないんです。ここを2年と書くから話がややこしくなると私は思うんです。

掛山局長

おっしゃることはよくわかります。これは2～3日のずれだと思っているんですけども、このずれもおかしいということであれば、委員の言葉を要綱の中に入れるようまた考えさせていただきます。

上田委員長

またお願いします。他にありませんか。では、今の件は石橋委員さんのご意見を入れるかたちで直すこともありうるのですか。

掛山局長

はい。中身を確認します。今ご承認をいただければ、再度議案として出さなくてもいいのですが。

石橋委員

個人的な思いとして、その部分がどうなるかは別としまして、一度検討していただくことを前提に後ほどの採決を考えさせていただきます。

掛山局長

わかりました。

上田委員長

そんなかたちでお願いします。それでは議案第21号をご承認なさる方は挙手をお願いいたします。

全委員

全員挙手

上田委員長

はい、ありがとうございます。承認をいただきました。よろしく申し上げます。では、議案第22号についてご説明をお願いいたします。

■ 議案第 22 号 加賀市スポーツ推進審議会委員の委嘱(補欠)について
谷口課長 資料に基づき説明

上田委員長

審議会委員1名の委嘱ですね。これについて何かご質問、ご意見、その他ございませんか。はい、石橋委員。

石橋委員

私は無知でよくわからないんですけども、小嶋清勝さんという方の人となりと

谷口課長 かの話はされていないんですか。
申し訳ございません。補足でございますが、右の備考に先ほど申しました保健
推進員協議会の監査をされておりまして、太極拳の競技の重要人物の方です。
あと片山津の方だということで、うちの関係で言えば太極拳でのご協力者とい
うことでございます。

上田委員長 よろしいですか。これも特に問題はございませんね。

旭教育長 付け足すのであれば、団体に誰か出してくださいとお願いをしています。団体
から選出された新家尚子さんが何らかの理由で辞められる。そうしたら、代わ
りに女性がよかったです。小嶋さんが自分でやりますと手を挙げていただ
いたんです。男性なので、スポーツ審議会の中に女性が横河美佐保さんお一人
になってしまうんです。だけでも残任期間ですので、来年の3月31日がすんだら、
新たなスポーツ推進審議委員を任命しなければならない。こちら側から依頼し
た団体の中で自分から手を挙げていただいたので、断る理由がありません。

上田委員長 では、ご承認される方は挙手をお願いいたします。

全委員 全員挙手

上田委員長 これで審議事項は終わりましたので、報告案件に入ります。報告第21号につ
いて、網谷次長、ご説明お願いいたします。

■ 報告第21号 加賀市教育体制検討に係るアンケート調査の結果につ
いて
網谷次長 資料に基づき説明

上田委員長 これは膨大な資料で、読んでいると時間がかかるんですけども興味深いですし、
かといって読み込んでしまうとなかなか終わりが見えない。事前にいただきました
ものですから見る時間はあったんですけども、一つだけお聞きしてもよろ
しいでしょうか。回収率はどうでしょうか。

網谷次長 回収率まではまとめてございません。また改めまして、次回お知らせしたいと
思います。

旭教育長 90%以上はいつていると思います。例えば6年生全部で700あるか、勉強会の時
にお知らせします。このアンケートは確かにじっくりと自分なりにやってみて、
その上で勉強会をした方がいいと思います。

上田委員長 そうですね。

旭教育長 保護者の実態、先生方はどう考えているのか。児童はあまり関係がないとい
うか、子どもは如何なるところでも適応して一生懸命生きるという体質がありま
すから、保護者と先生方の動きですかね。それから高校の先生はどう考えてい
るのか、この辺は面白いデータがあると思います。それを読み取って、その上で
これをまとめた学校指導課の担当の者に説明を受けて勉強をし、9月の第2回教
育体制検討会に臨みたい。

上田委員長 他の委員さんはよろしいですか。

旭教育長 詳細なデータはお渡ししてあるのですか。
上田委員長 はい、いただいております。
旭教育長 これに基づいてこの数字が出ております。
上田委員長 わかりました。勉強会が後ほど予定されているようですので、それまでにしっかり勉強をしたいと思います。
旭教育長 梶谷課長、想定問答集というのは作っていかないといけないと思うんですが、いつ頃でしょうか。
掛山局長 勉強会の日にちを後で決めさせていただきますので、できればそれまでに揃えるようにしたいと思います。ただ、その後に状況も見なくちゃいけないので、いずれにしても勉強会までに一度お話できるようにします。
網谷次長 すみません、先ほどのアンケートの回収率を聞いてもらったんですが、まだちょっと時間がかかるようですので、本日はお知らせすることができません。次回までに調べておきます。
上田委員長 ほぼ100%に近いんだろうと思います。
網谷次長 はい、たくさん集まっておりますので、詳しいことは次回お知らせいたします。
上田委員長 細かい中身については、また勉強をした後でということですね。
掛山局長 これは回収された数字です。
上田委員長 わかりました。では、次に参りたいと思います。報告第22号について説明お願いします。

■ 報告第 22 号 スクール・ソーシャル・ワーカーの活動状況について
網谷次長 資料に基づき説明

上田委員長 この4月から市の予算で見ていただいたスクールソーシャルワーカー、一日平均5箇所を回るといのはすごいことだと思います。使命感を持って大変がんばっていただいているということがよくわかりました。
網谷次長 夜の会にも出たりしております。
上田委員長 なるほど。何か他にお聞きになりたいこと、あるいはご説明はございますか。
旭教育長 スクールソーシャルワーカーを2名配置していただいて、いろんな洗い出しができて、加賀市全体として、どう子どもを一人前の社会人に持っていかということに活躍していただいているんですが、一つの軸として、今まで学校は横の繋がりだけで動いていた。保育所なり、就学以前のことはこども課や教育委員会外でした。それじゃ本当はおかしいだろうということで、生まれてから卒業する18歳まで追跡して育てるという感覚がないといけない。だからスクールソーシャルワーカーを教育委員会に配置してもらったんですが、事務局としてこども課にもどんどん行きなさいと、保育所にも行っていいし、それから中学校を卒業した後の追跡で、高等学校に行けない、定時制にも行けないような、義務教育は終わったけれども行く所がないような子ども達もおります。そういう子ども関わってくれる。要は社会に役立つ人間

をいかに作り出すかが我々の究極の目的ですから、そういう縦割り行政は抜きにして、スクールソーシャルワーカーには0歳から18歳まで、成人までは見ることはないですけど、そういういろんな機関に橋渡しできるような役割になってほしいと頼んでおります。そういう点で、特に学校では担任を見ていると自分のクラスが置き去りになる場合があって本末転倒になる。そういう時に真ん中に入ってもらえるスクールソーシャルワーカーが配置されたので、学校も安心して本務に専念してもらえる。ただ、学校側はそれで安心してもらうと困るので、教育委員会全体として、学校本来の教員の仕事としては、集団的な教育活動である。学級経営というものをしっかりやってくれと、これが今疎かになっていたので、大変な子がいる、不登校の子がいる、第二の家庭と言われる学級経営が薄くなっていた。特に中学校。だからこの間も8月7日に加賀市単独の先生方の研修会をしました。学級経営をどうしていくか。これこそがいじめやら不登校やら全部をなくしていく、先生の本来の仕事です。1回研修しただけでは絶対にできないので、ここを意識した研修会を今後も続けていきます。狙いは、学力を上げることです。今度8月28日に全教職員を集めた研修会を予定していますので、もしもお時間がありましたら来ていただければと思います。全部が連動しているというふうにお考え願いたい。スクールソーシャルワーカーが何故いるか。単発で置いたのではなくて、学校がしっかりとした学校機能を果たしていくための一つの手段というか、お手伝いをいただいている。以上、補足です。

上田委員長
網谷次長

委員の方から何かお聞きになりたいことはありませんか。
一つ付け加えてもいいですか。スクールソーシャルワーカーから話を聞き取った中で、今後少し問題というか委員会としてこれからもっと連携を深めていかなければならないなと思ったことがございましたので報告いたします。というのは、そちらの要保護児童の97名という数字が出ていますが、そのうちの30名を超える子ども達は、保育園児や幼児であると聞いております。要するに家庭的に貧困であって、小中学校に通っている児童・生徒の弟であったり妹であったりします。ということは、今後はこども課とか健康課とか、行政の中でも保育所・幼稚園等も含めて連携をしていかなければならない。またそういったところに予算をつけて何らかの支援をしていかなければならないと考えているところです。

上田委員長

網谷次長に詳しいご説明をいただきましたが、何かご質問ございませんか。一ついい方向に滑り出したかなという感じがしますね。

旭教育長

スクールソーシャルワーカーを配置して、小学校は元々いいですけど、中学校のどの学校も授業形態、その他良くなってきました。ただ、学力はまだついていませんので、これから学力をどうつけるかが課題です。

上田委員長

ぜひ良い結果が生まれるといいですね。では、次に参りたいと思います。報告第23号について説明をお願いします。

■ 報告第 23 号 新任加賀市 ALT (外国語指導助手) について
網谷次長 資料に基づき説明

- 上田委員長 21 歳というのは大学卒業されたのですか。
- 網谷次長 大学を卒業したと聞いておりますが、飛び級するほど優秀だったのかなと思うんですけども。
- 旭教育長 日本語は一つもできません。これから勉強するんだと思います。だから学校指導課は四苦八苦しています。生活からすべて面倒見ているので、金沢への出張も一人では行けませんから、担当の岡田が電子辞書を持ちながら会話しております。教育長室のすぐ前に机がありますので、ぜひ皆さん声を掛けてください。ここに来られる外国の方は皆向上心が強く熱心ですから、何とかできるようになると思います。心配なのは 2 学期が始まって、ちゃんと学校の中でできるのか。今の日本の子ども達は外国人でも物怖じしないので、反対にやられる可能性もあるんですよ。前の Nicolas というカナダから来た黒人系の男の子が、山代中学校へ行くのが嫌だと言って不登校になりかけたんです。本当ですよ。ところが Eoin は、山代はクリエイティブで良い、面白い発想があると言って喜んでくれたんです。体質によるんでしょうけど、Nicolas は非常に真面目な子だったのでいじめられたみたいですよ。Philip さんも見た目は気弱そうに見えるので、9 月始まりが心配かなと思います。そういうことで網谷次長、見といてください。以上です。
- 上田委員長 外国へ行って教育現場で働きたいという思いがあるでしょうから、期待はしたいですね。これはよろしいでしょうか。それでは、報告第 24 号についてご説明をお願いします。

■ 報告第 24 号 市民夏期大学講座の開催結果について
西出課長 資料に基づき説明

- 上田委員長 これについて何かございますか。では、次に参ります。報告第 25 号についてお願いします。

■ 報告第 25 号 第 65 回石川県民体育大会加賀市選手団成績について
谷口課長 資料に基づき説明

- 上田委員長 これについて何かお聞きになりたいことはございますか。
- 旭教育長 一つだけ。よく体育協会を中心に加賀市が主会場だったもので、それぞれの会場で準備していただきました。式典その他は、教育委員会のスタッフが全部ステージ関係を準備しました。成績で他市町からも加賀市はよくがんばったねと評判を得ました。それはそれでいいんです。今回は非常に良くて、体育協会その他全体、市としてはスポーツを通して元気になってもらいたい

すから、もっと補助金を出せるように持っていかないといけないと思うんですけども、今総合4位ということで、もし補助金をあげるならば市民に説明しなければならない。今は全体で300万円の補助金が体育協会に出ているんですけども、私は総合3位になったら市長も動いてくれるようですよと話しました。ただ、総合3位というのは大変なことなので、そのためには一般男子・一般女子を底上げしないといけない。一般ということは若手ですが、加賀市はそこに問題がある。今回はがんばりましたけども、5位の能美市やかほく市にしりを突かれていて、あと何点かでまくられるところだったんですが、今年は安定していました。ただ、全体としてスポーツというのは元気を与えてくれますので、私としては加賀市の補助金をあげられる理由付けをできないかということで、この県体でがんばってほしいんです。そういう位置付けにいますということでご承知おきください。あるいは教育委員の皆さんはご存知かと思いますが、優勝しますと報奨金として、例えば太極拳の壮年は優勝3万円でしたか。

谷口課長
旭教育長

優勝は5万円です。5-3-1です。

優勝5万円、2位3万円、3位1万円をその団体に何でも使ってくださいと渡しています。

上田委員長
旭教育長

それは加賀市としてですか。

加賀市としてです。これが多いかどうかはわかりませんが、能美市やかほく市やら他市町はもっと多いかもしれません。スポーツをやっている人たちはそれで比較します。だけど厳しい財政状況の中で今日まできているんですけど、私はこの報償をもっとあげてもいいと思います。事務局は調べないといけませんけども、ただあげるわけにはいかないの、子どもと一緒に、がんばったら何かあげるという方向で持っていきたいと思っています。だから教育委員の皆さん方にも開会式だけでも来てほしかったのは、そういうこともあるんです。他の人も見えていますし、あげられる何か方法があればあげたいというのが本音なんです。

上田委員長
旭教育長

教育長さんのお気持ちはよくわかります。

県でも同じなんですよ。県で国体等があるでしょう。我々は校長をしていたので協賛金を1万円、寄附みたいなので、それだけして選手を派遣するもんなんです。北海道やら沖縄へがんばってくれと送り出すのですが、成績が悪いとやっぱりだめですね。良ければ報償金が多くなるというのは世の中の慣わしといいですか、オリンピックで成績が良くなれないといけないというのと同じです。ただ参加して自分だけ喜んで、お金は出せません。

上田委員長

ここ数年、4位という位置を守ってきているということ自体が本当にすごいことで大変だと思います。

旭教育長

ただ、一般男女がこれでは先が見えてきます。壮年はそのうち出なくなりますから、ここで点を稼げなければ、おそらく4位は死守できません。かほく市、能美市、あるいは野々市市に絶対に追い越されます。だから市を象徴し

ていると思うんですよ。

酒谷委員 よろしいですか。すみません、私は開会式にどうしても出られなかったんですけど、能登の町長さんが、朝、開会式に出て、その日は帰って次の日応援に来ましたと言ってらしたんですが、他市町の方はそんなふうに出席なさるんですか。わたしはちょっとびっくりしたんですけど。

旭教育長 町長、市長まではわかりませんが、教育長は全部出ています。スポーツ関係ですから教育委員会管轄ですので、19市町の教育長はほとんど来ていました。教育委員さんまで来ているところと来ていないところがありますが。

酒谷委員 町長さんが朝早くに開会式に出て、一回帰って野球の応援に来まして、お昼どこかないかということで紹介したんですけども、熱心に来てらっしゃるんだなと思いました。中能登の方から町長さん、県会議員さんが来てらっしゃいました。

上田委員長 それでは、その他に参りたいと思います。その他(1)についてお願いします。

■ その他(1) 教育委員研修会の開催について
梶谷課長 資料に基づき説明

上田委員長 その他(2)についてお願いします。

■ その他(2) 第2回加賀市教育体制検討会議の開催について
梶谷課長 資料に基づき説明

上田委員長 その他(3)についてお願いします。

■ その他(3) 平成25年第4回加賀市議会定例会(9月)会期について
梶谷課長 資料に基づき説明

上田委員長 それでは、その他(4)についてお願いします。

■ その他(4) 運動会・体育祭の教育委員参観について
網谷次長 資料に基づき説明

上田委員長 各委員さんのご予定と照らし合わせてご報告をお願いします。

網谷次長 付け加えいいですか。同じ日に何箇所か入っている委員さんもいらっしゃいますし、開会の時間からずっといるという気は遣わなくて結構です。各学校の方には、各委員さん掛け持ちの場合もあるので開会式に出られないこともあるとお伝えしておきます。もし都合が悪いということがわかりましたら、私の方にご連絡いただければ、学校に教育委員さんが来られないと伝えた方が学校側も安心するのかなと思います。ご都合が悪ければ後でご連絡いただ

- けますか。
- 上田委員長 あらかじめわかっている場合はいいんですが、突然都合が悪くなるということもありますので、その時点で連絡差し上げるということをお願いします。
- 旭教育長 はい、教育長。
- 旭教育長 この通りでいいんですけども、終了の時間をよく見てください。小さい学校は午前中で終わりますので、2校兼ねているなら先に行っていただいて、例えば黒崎とか東谷口、金明も午前中だけです。菅谷は14時までがんばるんですね。
- 酒谷委員 東谷口は昼から地区の運動会をするんですね。
- 旭教育長 だからその地域の方が入って来られれば昼からやるんだけども、地域も限界にきているところは午前中なんだそうです。お昼がないということで、本当はお昼を一緒に食べるということが日本的な運動会なんでしょうけど、それができないんだそうです。そこだけはちょっと注意して見ておいてください。
- 上田委員長 運動会というのは非常に大きなイベントですから、何とか都合をつけてちょっとの時間でも行ってあげたいというのはありますね。
- 旭教育長 山代など平日にやっているところは給食です。一人親が多かったりしてお昼にもものすごい格差ができるんだそうです。だからこれを見ていただくと土日以外でやっているところがありますね。小学校はほとんど土日ですけど中学校は平日ですね。
- 上田委員長 では、よろしく願いいたします。その他(5)についてお願いします。
- その他(5) スポーツ推進審議会の開催について
谷口課長 資料に基づき説明
- 上田委員長 いろいろと大変でしょうけど、よろしく願いいたします。ご苦勞様です。その他(6)についてご説明お願いいたします。
- その他(6) グッドマナー・キャンペーンへの協力について
西出課長 資料に基づき説明
- 上田委員長 よろしいでしょうか。次に参ります。その他(7)についてご説明お願いします。
- その他(7) 加賀市民映画祭 [2013 in かが] の開催について
西出課長 資料に基づき説明
- 上田委員長 その他(8)について説明お願いいたします。
- その他(8) オーケストラ・アンサンブル金沢 加賀定期公演 2013

について

西出課長 資料に基づき説明

上田委員長 その他(9)について説明お願いいたします。

■ その他(9) 第27回全国北前船セミナーの開催について

田嶋課長 資料に基づき説明

上田委員長 次に参ります。その他(10)について説明お願いいたします。

■ その他(10) 第30回日本海民謡祭山中節全国コンクールについて

田嶋課長 資料に基づき説明

上田委員長 これは初めての試みなんですか。

田嶋課長 30回目ですので、旧山中町時代からやっております。

上田委員長 勘違いしていました。では、その他(11)について説明お願いいたします。

■ その他(11) 第23回芭蕉祭加賀山中温泉全国俳句大会について

田嶋課長 資料に基づき説明

旭教育長 質問していいですか。26ページの第30回日本海民謡祭山中節全国コンクールのチラシはもう外に出ているんですか。これから出すんですか。審査委員の5人目に小島伸夫（NHK金沢放送局局長）と書いてありますが、これは去年の方ではないですか。今年変わっていると思います。去年と同じようにするといけない。チェックしていかないといけない。後の方は知りませんが、NHK金沢支局長は変わっているはずですが、だから外に出すときは気を付けないと。

梶谷課長 こちらは主催が山中温泉観光協会になっておりまして、作成も山中の観光協会で作っておりますので連絡いたします。今のところ案ということです。

石橋委員 これは期日が9月1日となっていますね。今頃案のはずがない。この資料がかなり古いのか。でないと日本海民謡友好交歓とか日本海民謡祭が検討中と書いてありますが、間に合うわけがない。

田嶋課長 教育委員会は補助金を支出しておりまして、山中節振興会については事務局の山中温泉観光協会が全てきっちりしていただいております。

旭教育長 間違ったパンフを出してはいけないということです。もう遅いかもしれませんが、案外と担当任せにするとこういうことが起こりますよ。課長なりがチェックをしないと任せっきりで危ない。名前を書かれた方も問題だし、書いた方も問題。ちょっとしたミスで、選挙期間中ですから執行部、行政も気が抜けているのではないかとされるんですよ。事務局が今しつかり

上田委員長 しておかないといけないと思います。
細かい配慮が必要ですね。よろしくお願いします。その他(12)について説明をお願いします。

■ その他(12) 九谷焼磁器窯跡発掘調査説明会の開催について

田嶋課長 資料に基づき説明

石橋委員 これは自分の車で現地まで行っていいんですか。2回目はバスを運行とありますが。

田嶋課長 これはですね、現地に車が止められる場所が少ないもので、バスを予約して運行します。ちょっと離れたところには駐車場がありますので、決して現地へ自分の車で行ってはいけないというわけではございません。ただ、バスを予約していただいた方が確実に行けるということです。

旭教育長 バスというのはどんなふうにして予約するのですか。

田嶋課長 文化課にお問い合わせいただければと思います。

旭教育長 九谷は田舎だからいくらでも車を置けますので気にしないでください。何度も行きましたが停めるところはあります。

田嶋課長 変な話、路肩に停めておかれると困りますので。

旭教育長 少し歩きさえすれば九谷の奥の方に駐車場があるんですよ。十分止められます。去年の説明のときに何人ほど集まりましたか。

田嶋課長 合わせて100人くらい来ていました。あまり大っぴらに路肩に止められませんから。

上田委員長 20名となっていますから、100人来ても駐車場に止められるでしょう。わかりました。その他(13)についてお願いします。

■ その他(13) 敷地物狂PRイベントについて

田嶋課長 資料に基づき説明

上田委員長 これについて何かお聞きになりたいことはございますか。

旭教育長 気になるのですが、敷地物狂の最終的目標は9月29日なんです。大槻文藏さん舞台のシテ方で演じられて菅生石部神社でするんですが、そこへどう持っていくかというための9月1日の市民周知のためのものですよね。そうしたらここに市民周知は1日からしておかないといけない。その辺が不安なんですけど、文化課はどのように9月1日から9月29日まで戦略上持っていくつもりですか。

田嶋課長 これは国庫補助をいただいている地域活性化事業の実行委員会が行うところまでございまして、これまでも、一昨年から今年の29日に向けて盛り上げるために色々な講座ですとかイベントを重ねてきております。今年に入りまして立て続けに毎月のように、こういうイベントを企画してございまして、9月

29 日に向けて徐々に盛り上げていきたいという姿勢で実行委員会がこういうイベントを企画して挙げてきているということでございます。これにつきましては、市の広報とかそちらにも掲載するようなかたちで、これは文化課の方から市に掲載していただくようお願いをします。もちろんこれを PR するためにメディアの關係に情報を発信するというも行っておりますが、文化課が主体的になって PR は行っておりません。

旭教育長

気になっておりまして、今新聞には出してないけども、ケーブルテレビに敷地物狂というのはどんなお話かというのを、4 コマ漫画で作ったのもあったじゃないですか。だから子どもも敷地物狂というタイトルを見ただけで「え？」って大体思うんですよ。中身がわからないので、どう教えていくかというのが伝統文化への興味への第一歩になると思うので、その辺を何とか工夫してほしいなという思いが前からあった。今もある。これが一つ。それから上演するずっと前から 9 月 29 日、仲秋の名月の夜にかがり火の下でやってほしかったんですけども、これは予算の關係でできなくなりました。ということは昼にやらないといけない。昼にすると、市長・市議選挙の告示日なんです。告示日ということは選挙活動 OK の日なんです。そうすると菅生石部神社の周りにマイクでワーッと宣伝カーが来るかもしれない。市議会選挙もあるから 20 名前後いますから、そうするとその關係も考えておかないといけないのではないかと。

田嶋課長

不幸なことに選挙の告示日と同じ日になってしまいまして、これは当然神社さんの方も選挙カーでの拡声器の PR を非常に心配されておられて、本人も相談にいらっしやったんですが、実質的に、例えば神社さんの方は告知の届け出にいらっしやった方々をお願いをしたいとおっしやったんですが、あまり変なふうにすると選挙妨害と捉えられるといけないということで、神社さんが周りの道に当日人を配置して、選挙カーはゆっくりと来られるでしょうから、ある程度離れたところで今の時間帯にこういうことをしていますので申し訳ないですが、というお声掛けはしたいということはおっしやっております。遠くから聞こえますので、おそらく最低でも 3 方くらいは配置をしないといけないと思います。菅生石部部神社で出陣式をされる方には当然それをお願いします。

上田委員長

いろんな配慮が要るようですね。では、その他(14)についてお願いします。

■ その他(14) 加賀市小・中学校科学作品展の開催について

網谷次長 資料に基づき説明

上田委員長

よろしいですか。去年も見たんですが、十万石まつりの日に市役所であるんですね。市役所前が会場ですから大聖寺の人、あるいは出品している保護者の方が見に来ているみたいですけども、それ以外の方はいらっしやらないのかなと思います。他の地区でも展示するのは全く考えられないものでしょう

か。

網谷次長 加賀市の学校教育会という組織の先生方の運営委員会の中でいろんなことをその都度、年度ごとに話し合いをしまして決めているのが現状です。教育委員会の方からそちらにそういったアドバイスをしたいと思います。書初めもそうなんですが、自分の子どもの作品が出ていれば必ず行くのですが、そうでなければなかなか足が重いのが現状でございます。ただ、それぞれの学校ではどこでこういうことがあるというのを学級便り等で子ども達にお知らせしておりますので、今のところ夏休みが終わってすぐの土日ということになってしまって、ちょうど重なってしまいました。また機会がありましたら足を運んでください。

上田委員長 その他ございますか。

■ その他(15) 乗り物イラストコンクールについて
中矢次長 説明

■ その他(15) 市政図書室について
柏田市政図書室長 説明

上田委員長 それでは、日程調整お願いします。梶谷課長。

梶谷課長 9月2日(月)午後1時半から、勉強会もございますので5時くらいまででいかがでしょうか。

旭教育長 5時ですか。

掛山局長 それくらい覚悟していただいた方が、教育体制検討会までに質問を考える必要がありますので。

旭教育長 やれば切りがないので4時くらいまでで、あとは各自家に持って帰って考えてもらってもいいですし、拘束するのはよくないですよ。

掛山局長 18日までにもしかしたらもう一度集まっていたかどうかかもしれません。

旭教育長 夕方でも夜でもいいですよ。事務局は掛山局長と関係する学校指導課と教育庶務課は出てもらわないといけません。

梶谷課長 臨時会を先にしなければならぬかもしれません。

掛山局長 仮に議案が出てきた場合には、それを臨時会に切り替えることもあります。臨時会を短時間に終えて勉強会、要するにこれまでに議案として出さなければいけないものについては臨時会に切り替えます。

旭教育長 それでは9月2日に勉強会を、2時間を目途に行います。定例の教育委員会はいつですか。

掛山局長 それは9月2日に決めさせていただきます。

旭教育長 では、9月2日に向けて事務局は準備しなければいけないものはお願いします。

上田委員長 それでは、9月2日午後1時半から3時半までお願いします。

石橋委員 委員長すみません、一点だけ確認しておきたいんですけども、松江市のはだ

しこのゲンの件でニュースを見て調べましたけども、教育委員会にかけていないということでした。私も議事録を見てかけていないと思っていたんですが、加賀市としては、教育委員会にかけられるべき議題とかけなくていい議題の選別基準はどんなふうになっているのか、今この場でなくてもいいんです。後日でも結構ですが、どういうものを教育委員にかけ、どういうものはかけずにやっているのかという判断基準があたりならば教えていただきたい。

掛山局長 教育長に委任している事務というものが決まっています。そこで判断するんですけども、細かい部分については、もう一度私どもが確認しなければいけないんですけども、法律上は教育委員会が決めるもの、教育長に委任された事務というのは明記されています。私どもの場合、細かい部分についてはほとんど教育委員会にかけます。その辺は少し整理して説明できるようにします。

石橋委員 正直、松江市のそれを見ていたら、じゃあ加賀市で同じ問題が出た場合、どうしたのかなと考えたものですから、その時に委員会にかけなかったのかと思ったものですから、今の質問をさせていただきました。

旭教育長 あれは戦争の描写が過激であるから、学校図書からはだしのゲンを外したということか。その代わり市図書館では閲覧を自由にした。

掛山局長 学校図書から全て開架を引っ込めたんです。

旭教育長 それは教育委員会にかけられるべきものなのか、学校現場のことについては最終的な権限は学校長です。

掛山局長 松江市教育委員会は事務局サイドで判断して学校長に指示をしたんです。

石橋委員 教育委員会として、と書いてありました。

梶谷課長 教育委員会には諮っておりません。

旭教育長 事務局として指示したということは教育長サイドでやったということですね。

掛山局長 だけど新聞では教育委員会と出ていましたから、本来教育委員会が決めるのでは。

旭教育長 だけどそれは新聞社がわかって書いているのか。

掛山局長 事務局サイドが教育委員会で決定したとして出したんです。

梶谷課長 教育委員会として依頼しているというかたちです。

旭教育長 教育委員会にかけていないのということですか。

掛山局長 どこまで許されるのかという話です。

旭教育長 責任の所在が曖昧になっているから、今の教育体制検討会議でも問題になっているんです。

掛山局長 はだしのゲンの加賀市の現状だけ教えてください。

網谷次長 1ヶ月前ほど前に県の方から各学校へはだしのゲンが学校図書室にあるかどうかという調査がまいりまして、加賀市では1校を除いて全部置いていました。松江市の件は今話題になっていますが、どうも去年からの取り組みで、県教委も察知して実情はどうなのかという調査をしたのではないかなというふ

上田委員長 　　うに私は思っています。加賀市ではほとんどの学校にあるのが現状です。
　　わかりました。以上で第8回教育委員会定例会を終わります。長時間ありが
　　とうございました。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。